

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【公表番号】特表2017-529958(P2017-529958A)

【公表日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-518072(P2017-518072)

【国際特許分類】

A 6 1 C 17/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 17/22 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月27日(2018.6.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ブラシヘッドを持つ歯ブラシを動作させる方法であって、前記歯ブラシが、第1の長手方向軸を規定し、前記ブラシヘッドが、第2の長手方向軸に沿って延在している複数の毛を持ち、前記方法は、

歯ブラシを動作させるステップと、

前記第1の長手方向軸及び前記第2の長手方向軸に対して第1の角度で前記ブラシヘッドによってブラッシング表面に付与される第1の力を示す第1の情報と、前記第1の長手方向軸及び前記第2の長手方向軸に対して前記第1の角度とは異なる第2の角度で前記ブラシヘッドによって前記ブラッシング表面に付与される第2の力を示す第2の情報と、を生成するステップと、

を有し、

前記複数の毛の各々が、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直な方向において延在し、前記第1の力が、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直且つ前記第2の長手方向軸に対して実質的に平行な方向にあるとともに、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直でない角度₁であり、前記第1の情報が、F₁であり、前記第2の情報が、F₂であり、

前記方法が、

F₁ / (F₁ + F₂ / cosθ₁)に等しい比を1又は複数の所定の閾値と比較することによって、前記歯ブラシの動作中、前記ブラッシング表面に対する前記ブラシヘッドの現在のブラッシング角度が、前記1又は複数の所定の閾値よりも上か下かを決定するステップと、

前記歯ブラシの前記現在のブラッシング角度の知覚可能なフィードバックをユーザに供給するステップと、

を有する、方法。

【請求項2】

ブラシヘッドを持つ歯ブラシを動作させる方法であって、前記歯ブラシが、第1の長手方向軸を規定し、前記ブラシヘッドが、第2の長手方向軸に沿って延在している複数の毛を持ち、前記方法は、

歯ブラシを動作させるステップと、

前記第1の長手方向軸及び前記第2の長手方向軸に対して第1の角度で前記ブラシヘッドによってブラッシング表面に付与される第1の力を示す第1の情報と、前記第1の長手方向軸及び前記第2の長手方向軸に対して前記第1の角度とは異なる第2の角度で前記ブラシヘッドによって前記ブラッシング表面に付与される第2の力を示す第2の情報と、を生成するステップと、

を有し、

前記複数の毛の各々が、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直な方向において延在し、前記第1の力が、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直且つ前記第2の長手方向軸に対して実質的に平行な方向にあり、前記第2の力が、前記第2の長手方向軸に対して実質的に垂直な方向にあり、前記第2の力が、前記第1の長手方向軸に対して実質的に垂直でない角度 α_2 であり、前記第1の情報が、 F_1 であり、前記第2の情報が、 F_2 であり、

前記方法が、

$F_1 / (F_1 + F_2 / \sin \alpha_2)$ に等しい比を1又は複数の所定の閾値と比較することによって、前記歯ブラシの動作中、前記ブラッシング表面に対する前記ブラシヘッドの現在のブラッシング角度が、前記1又は複数の所定の閾値よりも上か下かを決定するステップと、

前記歯ブラシの前記現在のブラッシング角度の知覚可能なフィードバックをユーザに供給するステップと、

を有する、方法。